

平成28年 6月 7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ り オ ス  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 兼 CEO 鍵 本 忠 尚  
(コード番号：4593 東証マザーズ)

**「滲出型加齢黄斑変性に対するiPS細胞由来網膜色素上皮細胞移植に  
関する臨床研究」の発表につきまして**

6日、当社の共同研究先である国立研究開発法人理化学研究所（以下「理化学研究所」といいます。）はじめ関係機関より、「滲出型加齢黄斑変性に対するiPS細胞由来網膜色素上皮細胞移植に関する臨床研究」の実施について記者発表が行われました。

今回の新たな臨床研究では、患者さん本人の（自家）iPS細胞のみならず、国立大学法人京都大学iPS細胞研究所で作製された他家iPS細胞を用い、網膜色素上皮（RPE）シート及びRPE細胞懸濁液による移植が行われる予定であると発表されました。

また、神戸市立医療センター中央市民病院及び国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科の2機関において手術が予定されており、これにより細胞製品の輸送についての検証も行われる予定とのことであります。

この臨床研究において、より実用化に近い形での検討が進められ、様々な視点から安全性及び有効性が確認されることが期待されると考えます。

当社といたしましては、共同研究先である理化学研究所等とさらなる連携の下、当社のミッションである『「生きる」を増やす。爆発的に。』を実現し、一人でも多くの患者様に一刻も早くiPS細胞技術を用いた治療法を届けるため、引き続き研究開発に邁進して参る所存です。

以上

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社へリオス 広報担当  
Mail: pr@healios.jp